

第49回 日本血液事業学会総会
共催セミナー5

つなぐ技術、支える看護： アフレーシスの現場から

共催： 第49回 日本血液事業学会総会 テルモBCT株式会社

2025年**10月29日** (水)

12:00～13:00

ソニックシティ (大宮)

ソニックシティホール 2F 小ホール (第2会場)

座長

東京都赤十字血液センター
事業推進二部 副部長

難波 寛子 先生

演者

千葉大学医学部附属病院 看護部
アフレーシスナース

猪越 ひろむ 先生

演者

中四国ブロック血液センター
事業部 献血管理課 三係長

岡村 弘子 先生

セミナーご登壇に寄せて

千葉大学医学部附属病院 看護部
アフエーシスナース

猪越 ひろむ 先生

病院でのアフエーシスは末梢血幹細胞採取やCAR-T原料細胞採取など、多様な目的で行われています。アフエーシスナースは被採血者に対し、採取前の同意説明から関わります。採取中は医師と連携し有害事象の早期発見・対応、食事・排泄介助、機器操作などを行い確実な細胞採取と被採血者の安全・安楽への援助を同時に実践しています。また、細胞採取の事前情報や採取時の進捗状況などを臨床検査技師へ情報提供することでアフエーシスの安全性と採取細胞の品質が確保できるようサポートしています。セミナーでは臨床現場の特性に即した、病院ならではの専門性と役割を紹介します。

中四国ブロック血液センター
事業部 献血管理課 三係長

岡村 弘子 先生

血液センターでは、看護師が成分採血の全工程を担い、高度な技術と法令遵守に基づく安全なアフエーシスを提供しています。中四国ブロックでは、2013年より「アフエーシスナース育成事業」を展開し、認定取得支援や活動支援を通じて減損率の管理や過誤防止などの成果を上げています。過去12年間の活動は、個々のナースの努力に加え、組織としての人材育成と支援体制の整備によって継続されてきました。認定は専門性の証明に加え、自己肯定感や役割意識の向上にも寄与しています。一方で、費用負担など課題もあり、継続には支援と成果の可視化が重要となります。

会場のご案内

共催セミナー5

「つなぐ技術、支える看護：
アフエーシスの現場から」

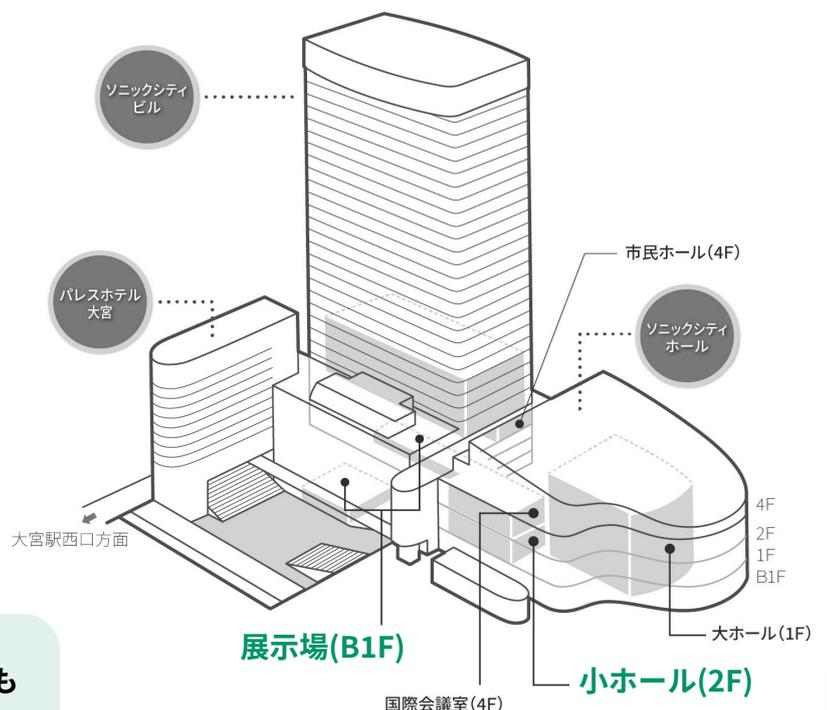
▶ **小ホール** (ソニックシティホール2F)

テルモBCT 展示ミニセミナー

▶ **展示場** (ソニックシティビル B1F)



テルモBCTは、
展示ミニセミナーも
共催します。
こちらにもぜひ
お越しください。



©2025 テルモBCT株式会社 GB-OPTI-00008 / MC-250016